

町長の『余白に書かせて!』



6月18日に大山中学校で、全校生徒に向けたキャリア教育講演会として、1時間ほど講演をさせていただきました。この講演会では、さまざまな職業に就いている人の話を通じて、生徒自身が将来を考えるきっかけとすることなどを目的として開かれているそうです。

講演では、「自分とは何か」と題して、政治家になろうと考えた経緯、今までの経歴や経験、そして今、町長としてどんな仕事をしているかということなどを、生徒からの質問にも答えながら話しました。

なりたくない職業ランキングで常に上位である、政治家になりたいという生徒は少ないのかもしれませんが、共感してくれた生徒が一人でもいたら嬉しいです。

そして、講演の主題として、生徒



一人ひとりに個性があるからこそ、将来の進路を考えるときには、自分をしっかりと分析してみたいことを伝えました。

中学生の頃に、自分の長所が分からないというのは、特に珍しいことではないですが、自分自身を根気強く分析していくと、得意なことや好きなことが見つかると思います。さらには、その自己分析の過程が、自己肯定感にもつながるのではないのでしょうか。

大山町内で育った子どもたちが、個性を伸ばしてすばらしい人生を歩めるように、今後も尽力していきたいと感じた講演会でした。

(文責/町長 竹口大紀)



はい！消費生活相談窓口です

くらしに役立つ情報や最新の消費生活トラブルをお伝えします。知っておくと適切な対応ができます

ドライブレコーダーの録画映像の記録がない!

*映像は定期的に点検しておきましょう。

ご注意ください

【事例】 自動車を運転中、交差点で対向車と衝突をした。事故の状況を確認したいと思ったが、ドライブレコーダーに録画されているはずの映像が記録されていなかった。(60代男性)

【アドバイス】

●相談の事例では、事故やトラブルの時に確認をした際、初めて映像が記録されていないことに気がついた、という例が多く見られます。

●データを記録するSDカードの異常により映像が記録されていないケースがあります。SDカードは繰り返し使用するので、定期的な初期化が必要ですが、また、劣化していく消耗品なので定期的な交換も必要です。取り扱い説明書をよく読んでドライブレコーダーに合ったSDカードを使い、本体に異常がないかも含め、

記録できれば強い味方!



正常に記録されていることを定期的に確認しましょう。

(国民生活センター 見守り新鮮情報より)

◆消費生活相談窓口

大山町役場 住民課

☎0859・54・5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

☎0859・34・2648

(平日・土日)